

タイムスケジュール

12:30 受付開始
13:00 主催者あいさつ

第1部 江戸の園芸植物を守る

13:05 「日本植物園協会ナショナルコレクション認定制度と現在までの認定事例」
【講演】 ナショナルコレクション委員会 倉重祐二

13:20 「江戸の花サクラソウ ～品種と栽培文化の継承に向けて～」
【講演】 さくらそう会世話人代表・日本植物園協会名誉会員 鳥居恒夫

14:00 「江戸の園芸と令和のガーデニング 古くて新しい植物 松葉蘭」
【講演】 日本松葉蘭連合会・静岡伝統園芸保存会 落合啓二

14:40 パネルディスカッション
「ナショナルコレクション制度を活用した江戸の園芸植物の保存」
鳥居恒夫・落合啓二・倉重祐二

15:30 休憩

第2部 江戸の園芸文化を知る サクラソウ展示見学会

15:40 サクラソウ展示見学(案内:さくらそう会)
16:30 閉会

意見交換会

17:00～18:00 園内別会場にて希望者、講演者等で開催
(会費1000円・開催時徴収)

申し込み方法

先着
70名

お申し込みは、参加者の氏名(複数名可)、所属(個人の場合は不要)、
電話番号を、新潟県立植物園へ電話(0250-24-6465)でお願いいたします。
意見交換会に参加希望される方は、申込時にお申し出ください(当日の参加も可)。
意見交換会へのみの参加はできません。

お問い合わせ

新潟県立植物園 〒956-0845 新潟県新潟市秋葉区金津186
TEL. 0250-24-6465 (担当:倉重) FAX. 0250-24-6410

会場

神代植物公園 植物会館2階集会室

※植物公園正門を入り、左側の2階建てレンガ造りの建物です。

【入園料】

○一般/500円(高校生以上) ○65才以上/250円
○中学生/200円(都内在住在学の中学生、小学生以下無料)

【交通アクセス】

- 京王線「新宿」～「調布」特急で約15分
・調布駅北口から小田急バス(12番乗り場)から吉祥寺駅行き(吉06系統)または三鷹駅行き(鷹56系統)にて「神代植物公園前」(約15分)下車、
または京王バス(11番乗り場)から深大寺行き「神代植物公園」(約15分)下車
・つつじヶ丘駅北口から京王バス深大寺行き「神代植物公園」(約15分)下車
- JR中央線「新宿」～「吉祥寺」快速で約15分/「新宿」～「三鷹」快速で約18分
・三鷹駅南口(2番乗り場)(約20分)または吉祥寺駅南口(4番乗り場)(約30分)から
小田急バス調布駅北口行き(鷹56系統・吉06系統)または深大寺行き「神代植物公園前」下車

守りつなぐ、江戸園芸

日本植物園協会では、2017年より「野生種、栽培種に関わらず、日本で栽培される文化財、遺伝資源として貴重な植物を守り後世に伝えていく」ことを目的としたナショナルコレクション認定制度をスタートしました。今、日本で栽培される貴重な植物の多くが、存亡の機にあるといえるでしょう。これらが、ナショナルコレクション認定制度によって、未長く保全されることを願って、本シンポジウムを開催します。

2019年8月から植物園協会以外の個人、団体からもナショナルコレクションの申請を受け付けることになりました。本制度の概要、申請書のダウンロード等については、植物園協会ホームページをご覧ください。
<http://www.syokubutsuen-kyokai.jp/nc/>

お知らせ

植物園協会以外からの
申請もできるようになりました

